

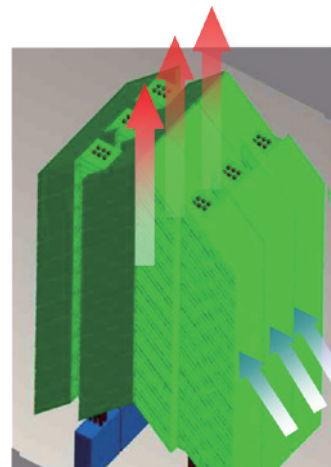
## フィン挿し型ヒートパイプ・ヒートシンク

ヒートパイプ・ヒートシンクとは：

ヒートパイプ・ヒートシンクは様々な製品の放熱・冷却に適用できる優れたソリューションです。発生した熱を、ヒートパイプを使ってベースから放熱部となるフィンに効率的に伝えることにより不要な熱を排出し、製品本来の性能を発揮させ、その品質を高めることができます。長年の経験により多くのノウハウを蓄えたサーマル専門のエンジニアが、製品の要求性能、スペー

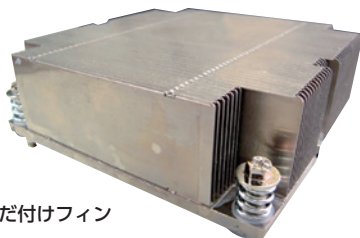
ス、周囲環境などに応じてお客様の製品に最も適した放熱・冷却ソリューションを提案させていただきます。

一般的に、ヒートパイプ・ヒートシンクを使った放熱・冷却ソリューションには二つの方式があります。一つはフィン挿し型デザイン、もう一つはヒートパイプ埋め込み型デザインです。

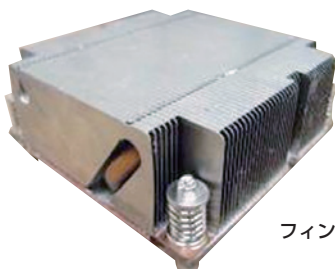


フィン挿し型デザイン：

フィン挿し方式は、縦方向に放熱・冷却ソリューションを取り付けるスペースがあって、なおかつ横方向のスペースが限られている場合に適したソリューションです。熱源から放熱・冷却部からの距離がある場合、熱伝導の効率も距離に比例して落ちてしまいます。そのような場合には、熱伝導率の高いヒートパイプの特性を利用することで、熱源からフィンまで効率よく熱を伝えることができます。



はんだ付けフィン



フィン挿しヒートパイプ

